

勉強会によって見えてきた課題

2012. 10. 3

1. 合意形成の必要性とあり方について

どこで、どのように合意をつくっていくか？
説明＝合意ではない。何を持って合意と判断するのか？
複数の選択肢が必要である。

2. 守るべきものについて

防潮堤は何を守るのか？
—防潮堤の海側にあつていいもの、危険区域内に建てられるものの整理
—便益と機会費用についての整理が必要である。

3. 浜によって状況が違う—それぞれの浜で解決策が必要

関心の度合い、集まりやすい・集まりにくい、
管轄がひとつのところ複数にわたるところ
お世話する人がいる・いない—人材・専門家の必要性

4. それぞれの浜の計画と全体計画の関係性についての整理

浜がどうなる、全体としてどうなる

5. 防潮堤とまちづくりがセットになってしまっている地域の対応

6. 市域防災整備計画がまだ見えない

災害危険区域の設定に関わる事項
避難道（経路）・避難塔・避難訓練

7. 今回の防潮堤建設計画における市の役割について